

それでは、ただいま提出いたしました議案につきまして、ご説明申し上げます。

議第114号は、一般会計の補正予算案でございます。

本県といたしましては、昨年度から、国から支援を受けながら、民間事業者との協働で県内における自動運転の導入に向けてチャレンジしてまいりましたが、本年度は国からの補助獲得が、極めて厳しい見通しとなったところでございます。

自動運転技術は、昨今、厳しさを増すバス等の運転士不足への対応として、県民意識調査でも県民の皆さまから高い期待が寄せられた項目でありますものの、導入のハードルの高さから、本県では、これまで公道でのレベル4、特定条件下における完全自動運転を目指す取組が行われていない状況にあります。

国の支援が難しい中にありましても、県として自動運転の実証等のチャレンジを継続し、ノウハウや知見を積み重ねていくことが、滋賀の持続可能な地域交通の構築とともに、暮らしの充実に向けて重要な取組と考えますことから、厳しい財政状況ではありますが、県単独でも事業を実施する方針とし、本定例会議に追加して提案させていただくものでございます。

以上、何とぞよろしく御審議いただきますよう、お願い申し上げます。